

【訃報】

全日本ろう社会人軟式野球連盟

常任理事在職22年 6代目会長職 歴代最長の12年

松下繁夫相談役 逝去

永年、ろう社会人軟式野球活動
を続けてきた松下繁夫(まつした
しげお)全日本ろう社会人軟式
野球連盟相談役(全九州ろう社
会人軟式野球連盟名誉会長)が
令和2年9月1日、急性心不全の
ため逝去されました。
享年70(満69)歳。



昭和25年12月福岡県直方市で生まれ、熊本ろう学校を卒業。

平成8年、現在の九州支部にあたる全福岡ろう社会人軟式野球連盟を結成し、初代会長に就任。平成9年、全日本ろう社会人軟式野球連盟の常任理事(審査部長)へ就任、平成17年に理事長、平成19年に会長へ就任し、平成31年までの12年間、会長職を務められました。

会長職を倉田に引き継ぎ、相談役へ就任してから2年目、本年10月に熊本県にて開催予定だった第45回記念全日本選手権大会(九州支部主管)を心待ちにしていたが、コロナ禍により中止、来年への延期開催を心待ちにしていた矢先、また、今年12月で古希(70歳)を迎える矢先での逝去でした。

なお、全福岡ろう社会人軟式野球連盟を結成する前は、大阪に在住しており、「在大阪熊本ろうあ野球クラブ」、そして、後ほどV4を成し遂げた「豊中ろう野球クラブ」の創立メンバーの一員でもあった。

何事にも前向きで明るく、周りの人をずっこさせるくらいユーモアあふれる性格で、元プロ野球選手のカズこと山本和範氏、ドカベンこと香川伸行氏(故人)等との親交も厚かった。